

# 令和4年度 旭美容専門学校 第一回学校関係者評価委員会

## 会議報告書

- 日時： 令和4年6月9日（木曜日） 14：00～ 15：00
- 場所： 旭美容専門学校 会議室 電話059-228-2264
- 参加者： 杉田真一委員長、 山端 公喜委員、 長島 正美委員、 中林 巳佳委員  
(学校より) 長谷川雅敏校長、 溝口智紀副理事長、 河村久美教務部長  
(司会)中尾孝子事務長
- 欠席者： 吉村 太委員
- 報告資料： 資料1 令和4年度旭美容専門学校 第一回学校関係者評価委員会  
会議資料  
資料2 [旭美容専門学校関係者評価委員会] 自己点検評価表  
資料3 学生情報

### 1. 開会 配布資料の確認 (司会)

### 2. 校長挨拶

本年度、第一回学校関係者評価委員会参加へのお礼と委員会活動の成果として学校の業務改善につながったこと、また、国の修学支援金制度の認定校になっていることで経済的に厳しい世帯の学生が手厚い支援を受けることができたことと報告、感謝を述べた。

また、前回は体調不良で欠席したことのお詫びと先の理事会において溝口副理事長が選任されたことを報告した。

### 3. 学校関係者評価委員の紹介 学校参加者の紹介

引き続き2年の任期を委嘱した

### 4. 議長の選任 杉田 真一委員長を議長に選任。ご挨拶の後、議事に入る

## 議 事

### 1)自己点検・評価結果の報告と質疑応答

溝口副理事長が（１）教育理念・目標（２）学校運営について説明をした。

本校は建学の精神「HUMAN BEAUTY」と5つの教育目標があり毎年教育目標を掲げ専門分野特性を明確に示している。創立73年の伝統があり担任制、コース制の特色

がある。サロン協力会、化粧品メーカー、専門教育機関・団体との連携により最新技術と資格取得ができる。校長より補足として、コース制について、めざす職業に合わせてヘアメイク・サロンワーク・ブライダル・トータルビューティ어의 4つのコースが準備されていると説明がなされた。

次に河村教務部長が（3）教育活動 （4）学習成果 （5）学生支援について説明をした。

美容科は現場で役立つカリキュラムを体系的に編成。フォトワークの授業にプロカメラマンから作品作りを学び、高齢化社会に対応した訪問美容や福祉美容を取り入れた。また三重県信用保証協会と「連携・協力に関する覚書」を締結し創業セミナー等連携を図っていく予定である。国家試験受験は100%。退学率3.3%で昨年より1.2ポイント向上している。学生相談室とスクールカウンセラー指導体制の確立により退学率を減少に繋げた。

次に中尾事務長が（6）教育環境（7）学生の受け入れ募集（8）財務（9）法令の遵守（10）社会・地域貢献（11）国際交流について説明した。

3つの校舎と女子寮を備え、実習もスムーズに行っている。リモート授業に対応できる用モニターや機器も揃えWi-Fi環境も整備したが、建物が古く今後は老朽化に備え対応を考えなければならない。

学生の受け入れは、OCやSNSで学校の様子を発信し、社会人学びなおし制度や修学支援新制度の認知もあり学生獲得につながっている。

財務状況は事業計画に沿って運営しているが流動負債が大きく跳ね上がった。担当税理士が変わり毎月会計帳簿を確認してもらっている。

個人情報に関してはコンプライアンス室を設置し個人情報保護規定に沿って対応している。

コロナ過によりイベントが中止になり地域貢献はできなかった。

説明が終わり、議長が各委員に意見を求めた。

意見 山端委員「美容教材についてですが、学生の皆さんは美容鉢（ハンドメイド）をどのようにとらえているのでしょうか？安かろう悪かろうではいけない、変な

癖がつかないような良いものを1本1本丁寧に作っている。安くてもスタイリストになっても使用できるものとして、頑張っって納品している。ぜひ、道具の大切さを知ってほしい」

校長 「最近NHKで特集された御社の1本1本、手作りハサミの製作の様子を紹介した番組を見た。もっと以前には東海テレビの東海仕事烈伝の放映を見て感銘を受けたので学生達には入学直後に見せていた。学生に手作りの工場施設を直に見学させてはどうか？」

長島委員 「他にもミルボンの伊賀市の工場見学とか、例えばハサミのできるまでの製造過程作って見せることにより物の大切さがわかる」

河村部長 「学生全員で視察に行くことは難しい。HPや番組のDVDを見るなど授業の一環として検討したい」

長島委員 「なんとなく入ってみたが、思っていたのと違う、と。辞める人が多いと思っていた。全体的にここまでやっている。臨床心理士によるカウンセリング、担任先生の努力。教育訓練給付金も使える。ここまでやっているから退学者が減っているのも頷ける。家計的にもすごく助かる。」 「学校案内の冊子がいい。ただのパフレットと言うよりも、手元に置いて大切にしたい冊子と感じた。

杉田委員長 「学生アンケートでの学生の評価が高い。産業界に開かれた体験・イベントが準備してされている。」

校長より(学生アンケート等について補足)「給食の評価が高く9.1点であった。手作り給食は、学生達はもとより保護者にも評判がいいのである。」

中林委員「給食があるのは素晴らしい」

中林委員「国家試験100%はたいへんすばらしい。教員の努力でもある。また、インスタや学校パンフレットを見てワクワク・ドキドキする。希望がある」

校長 「トータル・エステティック科が初めて定員に達した。ようやく認知されたと思う。非常にありがたい」

杉田委員長 「強い学校の思いを感じる。学生に印象に残るイベントや色々な分野の体験をさせてあげいろんな人と接する機会も大切である」

長島委員 「支援金の取り組みで入学生が増えていることも良い。」

## 2) 学校関係者評価の判定(評価)

委員長は各委員に別紙評価表に適切・不適切の記入を促し、記入ご提出いただいた。

結果は別紙(全員が全項目適切)

3) 議長より 皆様のご協力のおかげで無事、令和4年度第一回目の旭美容専門学校学校関係者評価委員会の議事を終了することが出来ました。それでは以後は司会者をお願いします。

4)事務局より 杉田議長様ありがとうございました。連絡事項でございます。  
次回会議は令和5年3月中旬を予定しています

4. 閉会 これを持ちまして第一回「旭美容専門学校 学校関係者評価委員会」を閉会させていただきます。ありがとうございました。